



学校だより

福岡市立香椎浜小学校
平成30年度 No.10
文責 校長 西川 秋生
発行 平成30年10月16日

うみ

林 柳波

うみは ひろいな
おおきいな
つきは のぼるし
ひがしずむ

うみは おおなみ
あおいなみ
ゆれて どこまで
つづくやら

うみに おふねを
うかばせて
いって みたいな
よそのくに

うみは ひろいな
おおきいな
つきは のぼるし
ひがしずむ

楽しかった 自然教室

10日から12日までの2泊3日、海の中道青少年自然の家で自然教室が行われました。

5年生の子どもたちにとって、家族とはなれて生活することは、とても心細かったと思います。

また、

【テレビも、ゲームも、スマホもない。】

そんな生活にも耐えなければなりません。

子どもたちにとっては、このことが一番つらかったかもしれません。

では実際の様子はどうだったでしょう。
簡単に紹介させていただきます。

<1日目 野外調理>

カレーライスをつくりました。
生活班を、食材係やかまど係の担当を決めて仕事を分担します。

5年生にとっては、包丁を使って食材を切ったり、かまどに火をおこしたりするのは、むずかしいものです。生活班のチームワークがとても大切になります。

一人一人が自分にできることを、生活班の友だちのことも考えながら調理していききました。

そして、見事おいしいカレーをつくることができました。中には、水の量が違ったので



しょうか、お焦げご飯になってしまったところもありましたが、失敗することも勉強です。

食べた後は、みんなで片付けです。鍋について黒いススも、きれいにみがきあげます。指導員の先生から「合格！」といわれるまで、みがきあげます。指導員の先生からは、「最初からこんなにみがいていた学校はありません。すごいです。」とほめていただきました。



<2日目 志賀島ハイキング>

2日目は、志賀島ハイキング。約20kmの距離を歩きます。山登りもそうですが、ハイキングでは生活班のみんながいっしょに行動する必要があります。列から遅れる友だちを置いていくことは、山登りやハイキングでは好ましくありません。生活班のみんなで、励まし合い、助け合いながら最後まで歩くことが大きなめあてなのです。

子どもたちは、志賀島の神社や休暇村、海岸沿いを歩きながら、友だちとのチームワークをつくりあげていきました。

この20kmのハイキングは、中学生を対象にしているものですが、5年生の子どもたちは大したものです。全員が完歩することができました。



<3日目 カッター教室>

カッターとは、全長9mもある大きな船のことで、24人の息を合わせて漕ぎます。この日の波は、とても穏やかでとても気持ちがいいものでした。

5年生の児童数が少ないため、今回は、20人で1つの船を漕ぎました。みんなの息を合わせて、船をぐんぐん進ませることができました。



3日間、5年生の子どもたちと過ごして、「すごく体力があるし、やさしい子どもたちだ。」と感心しました。私は、「来年は、香椎浜小学校の最上級生として、すばらしい6年生になる！」と大いに期待しています。